

スイカの防除 (2022年4月号)

—ハダニ類、アブラムシ類、菌核病対策—



3月下旬は曇雨天が続きましたが、4月に入り、外気温が上昇しています。病害虫がまん延する前に防除を行いましょう。

【ハダニ類対策】

ハダニは下葉から株元に発生し、葉裏に寄生しますので、葉裏にも届くように散布しましょう。薬剤抵抗性が発達しやすいので、異なる薬剤のローテーション散布を心掛けてください。

薬剤名	希釈倍数	使用時期 (収穫前日数)	使用回数	ミツバチへの影響日数	作用特性	備考
バロックフロアブル	2000倍	前日まで	2回以内	1日	卵～幼虫	遅効的で残効長い。
ダニサラバフロアブル	1000倍	前日まで	2回以内	0日	卵～成虫	速効的で残効長い。
マイトコーネフロアブル	1000倍	前日まで	1回	1日		速効的で残効長い。
ダニオーテフロアブル	2000倍	前日まで	2回以内	0日		速効的。 銅剤との混用、銅剤散布後の使用は×

【アブラムシ類対策】

多発すると、葉が縮れます。ミツバチへの影響日数を考慮して、薬剤を選定しましょう。

薬剤名	希釈倍数	使用時期 (収穫前日数)	使用回数	ミツバチへの影響日数	備考
モスピラン顆粒水溶剤	2000倍	3日前まで	3回以内	1日	アザミウマにも登録あり。
モベントフロアブル	2000倍	前日まで	3回以内		ハダニ類、アザミウマ類にも登録あり。 交配中には使用しないこと！
チェス顆粒水和剤	5000倍	3日前まで	4回以内		遅効的で残効長い。
ウララDF	2000倍	前日まで	2回以内	0日	吸汁阻害、浸透移行性あり。 残効長い。

【菌核病防除】

曇雨天が続いたため、ハウス栽培での菌核病の発生が散見されます。下記、薬剤を散布しましょう。

薬剤名	使用量	使用時期 (収穫前日数)	使用回数	ミツバチへの影響日数	備考
スミレックスくん煙剤	6g / 100㎡	7日前まで	5回以内	1日	例年発生している場所では、菌が残っている場合があり、特に注意が必要。
スミレックス水和剤	1000倍				